

別紙

I . 事業評価総括表 (単位：円)

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補 修又は維持運営等措置	農産加工施設整備事業	士別市	2,981,000	2,981,000	総事業費 3,069,000

Ⅱ. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名		交付金事業の名称							
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		農産加工施設整備事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			士別市							
交付金事業実施場所			士別市朝日町							
交付金事業の概要			士別市農産加工実習施設では、油圧式圧搾機が設置後29年を経過し、冷凍冷蔵庫が設置後23年を経過しており、経年劣化により施設運営に支障を来たしているため、機器更新に要する費用の一部に交付金を充当します。							
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			○交付金事業に係る主要政策・施策 士別市まちづくり総合計画【朝日地区 地区別計画】(2018年度～2025年度) お互いの顔の見える地域だからこそ、細やかなコミュニティを形成する地域づくりをめざすとともに、少子高齢化に伴う、次世代の担い手の育成を進めます。また、合宿、観光などによる交流人口の増加をめざすため、地域で心のこもった“おもてなし”(ホスピタリティ)に努めます。 (1) 朝日地区の概要・特徴 ＜主な施設など＞ あさひサンライズホール・まなべる(郷土資料室)・瑞穂獅子舞伝習館・三望台シャンツェ・あさひスキー場・農業者トレーニングセンター・武道館・ローラースキーコース・パークゴルフ場・山村広場・岩尾内ダム・岩尾内白樺キャンプ場・朝日地域交流施設「和が舎」・朝日山村研修施設・朝日神社・朝日霊園・天塩岳・朝日浄化センター・朝日農産加工実習施設 (4) 地域づくりの取り組み ①「現有施設の有効活用」 サンライズホールや各種スポーツ施設などの公共施設を多く有しているため、施設の利用促進と有効活用をするなかから、さらなる地域コミュニティを醸成します。 ○目標: 士別市農産加工実習施設の年間稼働率74%(令和6年度) 年間稼働率(=利用日数÷開館日数)							
事業開始年度			令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度			
事業期間の設定理由										
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度	
			士別市農産加工実習施設の年間稼働率74%	利用日数÷開館日数(%)	成果実績	%			67	
					目標値	%			74	
					達成度	%			90.5%	
			評価年度の設定理由							
			令和5年度士別市農産加工実習施設の年間稼働率は令和6年度に把握可能となるため。							
			交付金事業の定性的な成果及び評価等							
			本交付金を活用し、士別市農産加工実習施設の油圧式圧搾機及び冷凍冷蔵庫を更新し、利用者の安全性の確保及び作業の効率化が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。							
			評価に係る第三者機関等の活用の有無							
			無							
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標		単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度		
			機器購入数(台)	活動実績	台	2				
				活動見込	台	2				
				達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%		
交付金事業の総事業費等			令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考				
総事業費			3,069,000							
交付金充当額			2,981,000							
うち文部科学省分										
うち経済産業省分			2,981,000							
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法		契約の相手方		契約金額			
物品購入			指名競争入札		株式会社布川商店(士別市)		3,069,000			
交付金事業の担当課室			士別市市民部朝日支所地域生活課							
交付金事業の評価課室			士別市市民部朝日支所地域生活課							

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農産加工施設整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	士別市
交付金事業の成果目標	士別市農産加工実習施設の年間稼働率74%
交付金事業の成果指標	利用日数÷開館日数（%）
評価年度	令和6年度
成果実績	67%
目標値	74%
評価年度の設定理由	令和5年度士別市農産加工実習施設の年間稼働率は令和6年度に把握可能となるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を活用し、士別市農産加工実習施設の油圧式圧搾機及び冷凍冷蔵庫を更新し、利用者の安全性の確保及び作業の効率化が図られました。 しかしながら、年度途中で利用率が高い加工機器（チョッパー／肉挽き機）が故障したことにより、利用者数及び利用日数が減少し、成果目標を達成することができませんでした。 今後の改善策として、故障した加工機器については令和6年度に更新するとともに、老朽化が著しい加工機器については計画的に更新等を行い、安定的な利用者数の確保に努めていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無 （備考）事業ごとに作成すること。	無